

時効援用通知書

令和〇年〇月〇日

(被通知人)

鹿児島県鹿屋市〇〇

株式会社つちはし 御中

(通知人)

鹿児島県鹿屋市〇〇

土橋 哲人 (押印は無くても良い)

冠省

誠に勝手ながら貴社が私に対して主張されている下記債権について、本書面をもって消滅時効を援用致します。(民法166条1項1号その他契約日や債権の種類により異なる。必須記載)

記

契約者 土橋哲人 (昭和〇年〇月〇日)

会員番号 〇〇

(その他住所や氏名が変更になっている場合は契約者を特定するための情報を記載)

債権の種類 金銭消費貸借契約に基づく貸付金

契約年月日 令和3年1月〇〇日

最終弁済日 令和〇年〇月〇日

(時効の起算点分かる日付を記載)

残金 〇〇万円

(その他消滅時効にかかる債権を特定するための情報を記載)

以上、貴社が私に対して主張する上記債権は全て消滅しますので、今後、請求等をされないようお願いいたします。

万一、時効の更新や完成猶予を主張される場合は、必ず書面にてご連絡頂きますようお願い申し上げます。

何らかの理由により消滅時効の期間が経過していなかった場合であっても、本書面によって債務の承認をするものではありませんので念のため申し添えます。

また、貴社におかれましては、本書面受領後速やかに、信用情報機関宛てに事故情報の抹消のための通知をお願い申し上げます。

以上

令和3年1月21日時点の記事です。